

終末の歌姫

Concept Art File: 第13の禁忌と虚無の騎士

虚無の聖骸騎士ジョン (The Empty Knight)

本名：ジョン・メルトン | 年齢：49歳 |
守護完遂数：6回（現在7人目） | 階位：禁断の13位

[The Mask]

自我の崩壊と沈黙。かつて誰よりも誠実で公平だった人格者「ジョン・メルトン」の心を封じ込めた檻。現在は質疑応答すら不可能な虚無の底にいる。

[The Relics]

肉体に直接縫い付けられた狂気の顕現。歴代6人の魔女たちが遺した髪束、爪、血の滲んだスカーフが、彼の素肌とキルトに無造作に縫い込まれている。

[The Body]

普段は車椅子で呆然としているが、魔女の危機には音もなく立ち上がり敵を瞬殺する災厄の殺人人形。至高の騎士ジュダスをして「塵もあそこまで積み上げれば災厄になる」と言わしめる、人の境域を超えた剣術。



禁断の魔女ペニー (The Forbidden Witch)

本名：ペネロペ・ホワイツ | 年齢：28歳 | 階位：特例専任聖女 (大魔女)



【The Eyes】

両目に深く刻まれた十字の焼印。
「ジョンの魔女になりたい」という狂気的な執着のためだけに、彼女は一切の迷いなく自らの視力を焼き捨てた。

【The Voice】

深淵から魂を掠め取る『22の声を使い分けるもの』。
至高の歌姫に肉薄し、時にジェノサイド (大量虐殺) の引き金となる悪魔的な歌唱力。一日8時間以上歌うと喉が潰れるため、ジョンに腕を掴まれ制止されている。

【The Devotion】

表向きは存在しないはずの第13位。
人知を超えた力を持つ彼女の存在意義はただ一つ、「ジョンの車椅子を引くこと」のみ。



彼女の歌が世界を瓦礫に変えた。
見えない瞳は惨状を映さず、ただ『彼の介助ができる幸福』だけを見つめている。
物言わぬ虚無の騎士と、禁断の歌を紡ぐ魔女。
狂った世界の中心で、二人の歩みだけがひどく不器用に、そして美しく結ばれていた。